



平成 24 年 5 月 11 日

各 位

会社名 ユアサ商事株式会社
 代表者名 代表取締役社長 佐藤悦郎
 (コード番号 8074 東証第一部)
 問合せ先 常務取締役財務部長 宮崎 明夫
 (TEL. 03 - 3665 - 6761)

平成 24 年 3 月期通期業績予想と実績値の差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 8 月 5 日に公表した平成 24 年 3 月期通期業績予想と、本日公表の決算の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の当社取締役会において、平成 24 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当（増配）を行うことにつきまして決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期通期業績予想数値と実績値の差異（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

(1) 連結業績予想数値の差異

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	390,000	5,900	5,600	4,000	18.46
今回実績 (B)	396,732	6,634	6,714	4,202	19.37
増減額 (B-A)	6,732	734	1,114	202	
増減率 (%)	1.7	12.5	19.9	5.1	
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	355,910	4,899	4,691	3,293	15.22

(2) 個別業績予想数値の差異

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	336,000	4,100	3,200	14.77
今回実績 (B)	344,308	4,806	3,389	15.63
増減額 (B-A)	8,308	706	189	
増減率 (%)	2.5	17.2	5.9	
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	305,729	3,781	3,127	14.45

(3) 差異が生じた理由

アジア新興国市場での底堅い設備投資需要や自動車関連産業の回復により工作機械などの販売が増加するとともに、震災の復旧・復興需要や防災・節電意識の高まりにより、建設機械や環境関連機器などの販売も伸びました。また、扇風機やコタツなどの季節家電の販売も増加したことなどから、連結・個別ともに平成 24 年 3 月期通期業績予想を上回る状況となりました。

2. 剰余金の配当

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成23年5月13日公表)	前期実績 (平成23年3月期)
基準日	平成24年3月31日	平成24年3月31日	平成23年3月31日
1株当たり配当金	5円00銭	3円00銭	3円00銭
配当金総額	1,086百万円	—	649百万円
効力発生日	平成24年6月7日	—	平成23年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、業績に応じた適正かつ安定的な配当を重要な経営課題のひとつと位置づけ、財務体質の強化や成長戦略に基づく内部留保の充実との均衡ある配当政策を基本方針としております。平成24年3月期の期末配当につきましては、前回予想におきまして1株当たり3円とさせていただいておりましたが、通期業績が予想を上回る結果となりましたことに加え、中期経営計画における3年間（平成24年3月期～平成26年3月期）平均での連結株主還元率目標を25%に掲げていることから、本日開催の当社取締役会にて1株当たり2円の増配を決議し、1株当たり5円とさせていただきました。なお、連結での配当性向は、25.8%となります。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (平成23年5月13日)	—	3円00銭	3円00銭
当期実績	—	5円00銭	5円00銭
前期実績 (平成23年3月期)	—	3円00銭	3円00銭

以上